

データで見る

# 金沢大学

2001 Summer...▶2002 Spring

- 1 組織・沿革  
Organization & Historical Chart
- 2 学生数  
Number of Students
- 3 学生の住居・通学  
Residence & Commute of Student
- 4 国際交流・外国人留学生  
International Exchange
- 5 生涯学習  
Lifelong Learning
- 6 科学研究費補助金  
Grants-in-Aid for Scientific Research
- 7 産学官協力  
Partnership between universities and industry
- 8 附属図書館  
University Library
- 9 附属病院  
University Hospitals
- 10 附属学校  
Elementary School, Junior High School, Kindergarten
- 11 卒業後の進路  
Graduates & Career Paths
- 12 職員数  
Number of Staff
- 13 歳入・歳出決算額  
Finances
- 14 キャンパス面積  
Area of Land



金沢大学を知って  
いただくために、14  
項目のデータをグ  
ラフと表にしました。

※データは特別な記載がある場合を除き、  
平成13年5月1日現在のものです。

編集：金沢大学総務部企画広報室 TEL.(076)264-5024  
所在地：〒920-1192 金沢市角間町 FAX.(076)234-4015  
電子メール：general\_1@kenroku.kanazawa-u.ac.jp

このリーフレットの掲載内容及び最新のニュース等については、「金沢大学ホーム  
ページ」でもご覧いただけます。 平成13年6月

アドレス=<http://www.kanazawa-u.ac.jp/>

# 金沢大学の**基本理念・目標**

人類の知的遺産の継承と革新を目指す、  
地域と世界に開かれた大学。  
未来を志向して、変革し続ける大学。

## どんな教育を行うのか？

課題探求能力を持った国際的教養人の育成  
自らの学習意欲が満たされる大学

- 学際的・総合的視野を持った人材育成
- 課題探求能力の育成
- 学生の知的好奇心、自発的学習能力の育成
- 国際的に通用する多様な個性や能力の育成
- 世界に情報発信できる能力の育成

## 研究活動に関してどんな大学をめざすのか？

世界へ向けて情報発信する研究志向型の大学  
卓越した知の創造拠点を目指して

- 国際的・先端的研究志向型の大学をめざす
- 総合的・学際的研究を推進する総合大学院
- 卓越した先導的・独創的研究の推進
- 国際的に卓越した知の創造的拠点をめざす

## 地域社会における大学の目標は？

主体的に地域と交流するアカデミア  
生涯学習と社会的連携・協力を推進する大学

- 地域住民や企業のニーズに応じた生涯学習  
リフレッシュ教育の推進
- 地域社会への貢献
- キャンパスの開放
- 産業界等との連携促進
- 地域中心的アカデミアとしての貢献
- 情報の積極的な提供

## 国際化にむけての目標は？

地域から世界へ！  
世界と交流し連携する大学

- 国際交流・国際協力の推進
- 国際交流協定の締結や国際共同研究の推進
- 世界に向けての情報の積極的な提供
- 国際的に評価される質の高い大学

## 附属病院を擁する金沢大学の医療は？

社会的要請に柔軟に対応できる、  
人間性を重視した高度先進医療の推進

- 脳・がん・循環器疾患・環境医学の分野を中心として世界をリードし、今後の医療の進歩と、地域や国民、国際社会の予防医学を含めた多様な要請に柔軟に対応できる、人間性を重視した高度先進医療の推進
- 超高齢化社会における医療の課題に対応

## 6つの目標

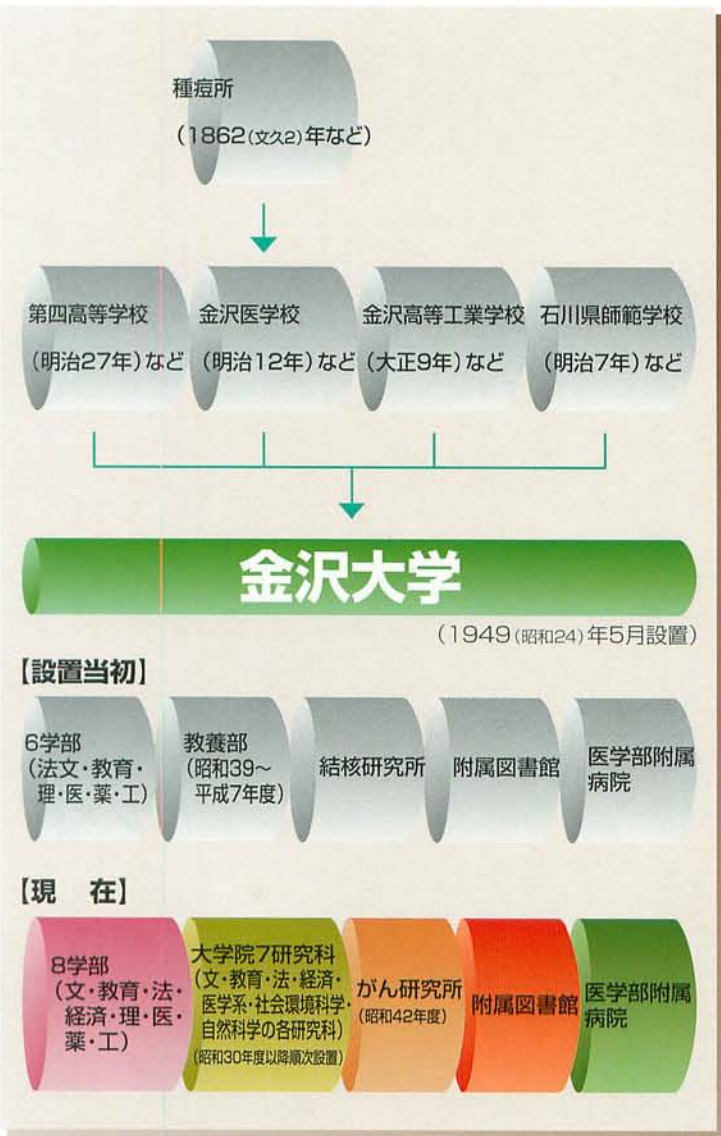
## 入学者の受け入れ方針は？

金沢大学の特色にふさわしい  
能力・資質を持った意欲的学生の発掘

# DATA

## 組織・沿革

### 8学部・7研究科 1研究所の総合大学



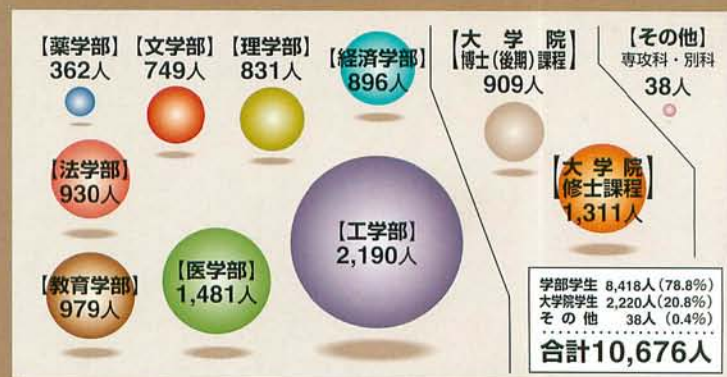
- 金沢大学は明治7年創設の石川県師範学校など様々な学校の歴史と伝統を引き継ぎ、昭和24年5月に新制大学として発足
- 現在は文・教育・法・経済・理・医・薬・工の8学部のほか、大学院7研究科、がん研究所などで構成されています。
- 本学には、日本の総合大学としては唯一、小・中・高・養・幼稚園の5校園(教育学部附属学校園)があり、幼稚園から大学院博士課程までの教育を行っています。

# DATA

## 学生数

### 約11,000人が主要3キャンパスを中心に在籍。約 $\frac{1}{2}$ が女子学生

- 金沢大学には金沢市の人口(約45万7千人)の約2.3%に相当する10,676人が角間、宝町、小立野の3キャンパスを中心に学んでいます。平成13年度学部入学者の場合、北陸3県からの出身割合は45.8%です。(うち過半数(全体の24.7%)が石川県)
- 女子学生の総数は3,571人で、10年前(平成3年)の24.8%から33.4%に増加しています。
- 生涯学習関係の“社会人入学者”についてはDATA 5に、附属学校園(5校園)の園児・児童・生徒数についてはDATA 10に掲げてあります。
- 2,119人の学生が各種奨学金を受けています。(平成13年1月現在)

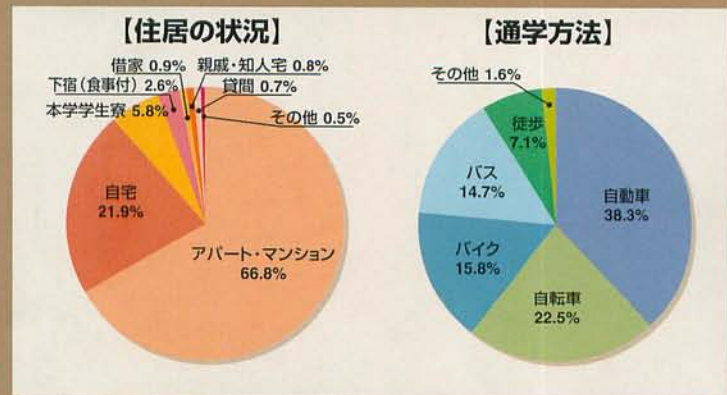


# DATA

## 学生の住居・通学

### 住居はアパート・マンション。通学時間は30分以内

- 学生の住居の状況は、アパート・マンションがもっとも多く、全体の2/3を占めています。なお、本学学生寮は、3寮(男子2、女子1)設置されており、定員は754人、入居率は79%です。
- 学生の通学時間(春~秋)は、70%が30分以内で通学しています。
- 学生の通学方法(春~秋)は、自動車38%、自転車23%、バイク16%、バス15%、徒歩7%です。冬の場合、積雪のためバス37%、徒歩19%と倍以上に増加し、反面、自転車2.4%、バイク1.9%と約1/10に減少します。自動車は冬も38%で一年を通じて一番高い比率は変わりません。



18か国1地域57機関と交流協定締結。  
外国人留学生は353人

【国際交流協定締結先機関(大学・研究所等)数】

平成13年5月1日現在

国・地域名	オーストラリア	中国	インド	インドネシア	エジプト	フィンランド	フランス	ドイツ	アメリカ	韓国
大学間交流	3	6	1		1	2	2	2	1	2
部局間交流	1	5		1			1			4
(本学の協定締結部局)	工	文=1 工=1 経済=1 理=1 薬=1		理			工			法研=1 理=1 工=1 がん研=1
国・地域名	フィリピン	ポーランド	ロシア	シンガポール	タイ	イギリス	アメリカ	スロバキア	台湾	計
大学間交流		1	2		2	2	5	1	1	34
部局間交流	1		5	1	1	1	2			23
(本学の協定締結部局)	理	工	経済=2 理=2 医=1	理	理	文	文=1 附小=1			

【大学間交流協定締結先機関の一覧】

- 1956. 1.20 [アメリカ] ペンシルバニア大学(フィラデルフィア)
- 1974. 6.12 [アメリカ] ニューヨーク州立大学バッファロー校(バッファロー)
- 1976. 9.21 [フランス] ナンシー第一大学(ナンシー)
- 1976. 9.21 [フランス] ナンシー第二大学(ナンシー)
- 1991. 6. 6 [アメリカ] ウィリアムズアンドメアリー大学(ウィリアムズバーグ)
- 1991.10. 4 [イギリス] リバプール ジョン モアズ大学(リバプール)
- 1991.10. 8 [イギリス] シェフィールド大学(シェフィールド)
- 1991.10.14 [アメリカ] ダブリンシティ大学(ダブリン)
- 1993. 9.14 [ドイツ] ジーゲン総合大学(ジーゲン)
- 1996.12.27 [アメリカ] タフツ大学(メドフォード)
- 1997. 1.22 [中国] 蘇州大学(蘇州)
- 1998. 4. 2 [中国] 華西医科大学(成都)
- 1998. 4.16 [韓国] 東亜大学校(釜山)
- 1998. 8. 5 [アメリカ] ニューヨーク州立大学ニューボルト校(ニューボルト)
- 1998. 8.24 [オーストラリア] オーストラリア国立大学(キャンベラ)
- 1998. 9. 3 [ロシア] 国立カザン大学(カザン)
- 1998.12.17 [アメリカ] ユバスキュラ大学(ユバスキュラ)
- 1999. 3.20 [中国] ハルビン医科大学(ハルビン)
- 1999. 7.16 [タイ] チュラロンコン大学(バンコク)
- 1999. 9. 1 [インド] プネー大学(プネー)
- 1999. 9.14 [中国] 北京師範大学(北京)
- 1999.10.13 [ドイツ] レーゲンスブルク大学(レーゲンスブルク)
- 2000. 3.16 [オーストラリア] ロイヤル・メルボルン工科大学(メルボルン)
- 2000. 3.20 [オーストラリア] グリフィス大学(ブリスベン)
- 2000. 3.24 [エジプト] アシュート大学(アシュート)
- 2000. 4.21 [タイ] モンクット王工科大学 トンブリ校(トンブリ)
- 2000. 8.11 [中国] 北京工業大学(北京)
- 2000. 8.16 [台湾] 国立台湾師範大学(台北)
- 2000. 8.17 [ポーランド] ルブリン工科大学(ルブリン)
- 2000. 8.21 [フィンランド] ヘルシンキ工科大学(ヘルシンキ)
- 2000. 8.23 [スロバキア] スロバキア工科大学(プラハ)
- 2000. 9.26 [韓国] 釜山国立大学校(釜山)
- 2000.11.22 [ロシア] ロシア科学アカデミー極東支部
- 2001. 3. 8 [中国] 大連大学(大連)

■金沢大学で学ぶ外国人留学生は、世界48か国・地域からの計353人(石川県全体631人の55.9%)です。うち、76.5%に当たる270人がアジアからの留学生です。中でも、中国からの留学生が一番多く、170人を数えます。

■協定校からの受入留学生は約50人、金沢大学から協定校への派遣留学生は10数人に及んでいます。

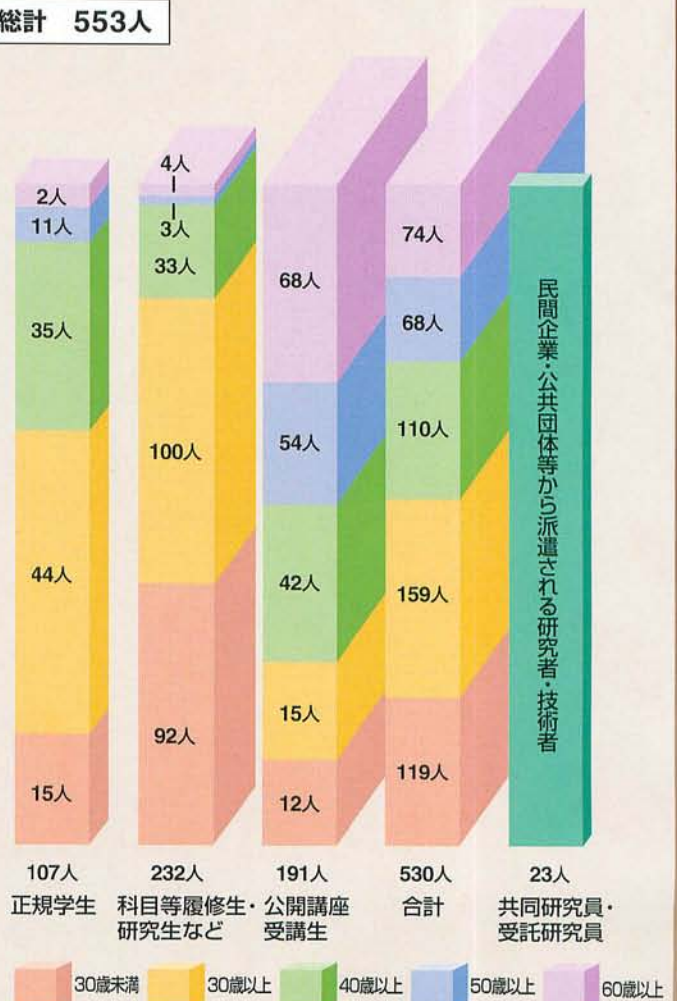
553人の“社会人”が入学。  
幅広い年齢層を受け入れ

- 金沢大学では生涯学習振興などの観点から、一般の学生以外に職業人や主婦などを積極的に受け入れています。
- これに関する制度としては、正規学生(大学院)に係る「社会人特別選抜」、特定の科目について学習する「科目等履修生」、ある分野について深く研究する「研究生」、一般市民が興味のあるテーマの講座を受講する「公開講座」、民間企業の研究者などを受け入れる「研究員」などがあります。
- 近年特に、幅広い年齢層の社会人がいろいろな形で金沢大学で学習・研究しています。

平成12年度

【社会人入学者の年代別内訳】

総計 553人



\*「正規学生」は、別途、学年に応じた過年度入学者が在学している。

## 科学研究費補助金

採択件数 **396** 件。10億**3,270**万円

- 科学研究費補助金は、我が国の学術を振興するため、人文・社会科学から自然科学まであらゆる分野における優れた独創的・先駆的な研究を格段に発展させることを目的とする研究助成費であり、大学等の学術研究を推進し、我が国の研究基盤を形成するための重要な経費です。
- 交付事務は、文部科学省及び日本学術振興会で行われています。
- 5年前に比べ採択件数は31%増、金額は80%増です。

### 【科学研究費補助金】



## 産学官協力

民間企業等と**140**件の

共同研究・受託研究を実施

### 【共同研究・受託研究の件数】 合計140件



■金沢大学では平成12年度に、共同研究78件、受託研究62件、合計140件を実施しました。

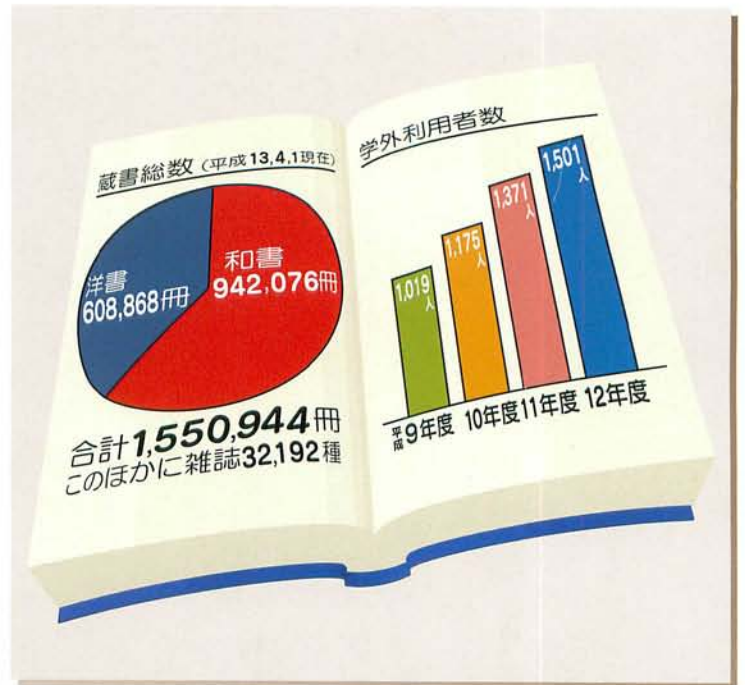
■産学官協力推進のため、角間キャンパスに共同研究センターが設置されており、次のような業務を行っています。

1. 民間企業等との共同研究、受託研究の推進及び実施
2. 民間企業等の技術者に対する技術教育の実施及び援助
3. 民間企業等からの研究開発等に関わる技術相談
4. 民間企業等及び地域社会への学術情報の提供
5. 民間企業等及び地域社会への研究成果の還元
6. 大学院学生に対する実応用的な教育の実施

## 附属図書館

蔵書数は約**155**万冊。

インターネットで蔵書検索可能！



■金沢大学附属図書館は、<sup>かくま</sup>角間キャンパスの中央図書館のほか、<sup>こだつの</sup>医学部分館(宝町キャンパス)、工学部分館(小立野キャンパス)の3館で構成されています。これらの蔵書総数は和書約94万冊、洋書約61万冊合わせて約155万冊、雑誌約3万2千種にのぼっています。

■蔵書の中には、<sup>あけがらすは</sup>故・暁烏敏師寄贈の「暁烏文庫」、古代漢語に関する資料を集めた「鈴木文庫」など貴重なコレクションがあります。

■市民への開放も積極的に実施しており、金沢市の玉川・泉野両図書館と協力関係を結び、相互に図書館を通して図書資料の貸借を行っています。また、インターネットにより学外からも蔵書検索(全蔵書の52%)が出来ます。

(<http://www.lib.kanazawa-u.ac.jp/>)

更に、中央図書館の蔵書に限り、教育・研究に支障のない範囲で貸し出しができるようになりました。

ベッド数合計 **832** 床。

1日平均患者数は **2,409** 人

- 医学部附属病院とがん研究所附属病院の二つがあり、医学部附属病院には内科、外科のほか核医学診療科など計19診療科が、がん研究所附属病院には内科と外科の2診療科があります。このうち医学部附属病院は特定機能病院、救急病院などの指定を受けています。
- 二つの病院を合わせて看護婦(士)420人を含む合計778人(専任のみ)のスタッフが対応しています。
- 医学部附属病院がある宝町キャンパスは、再開発に向けての工事が進み、平成13年10月1日にはがん研究所附属病院を統合の上、病棟も新築し、新しい病院に生まれ変わります。

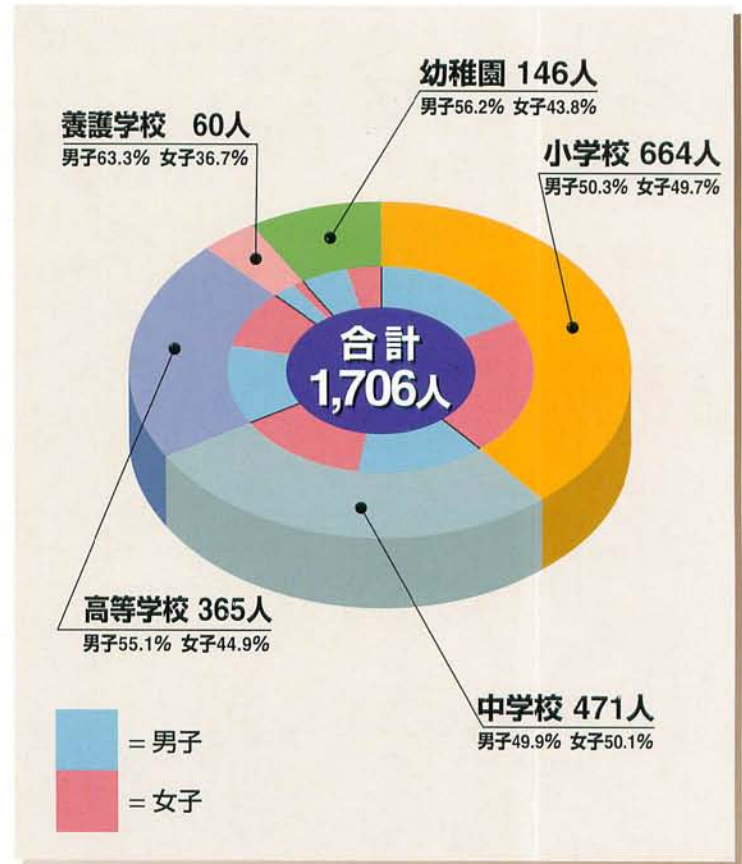
平成12年度

病院名	診療科数	ベッド数	診療状況			
			外来		入院	
			延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
医学部附属病院 たからまち (宝町キャンパス)	19科	792床	388,461人	1,586人	266,678人	731人
がん研究所附属病院 よないけみ (米泉キャンパス)	2科	40床	14,806人	60人	11,759人	32人
合計	21科	832床	403,267人	1,646人	278,437人	763人

※外来診療日数 245日

高等学校を含め **5** 校園を設置。

園児・児童・生徒は総計約 **1,700** 人



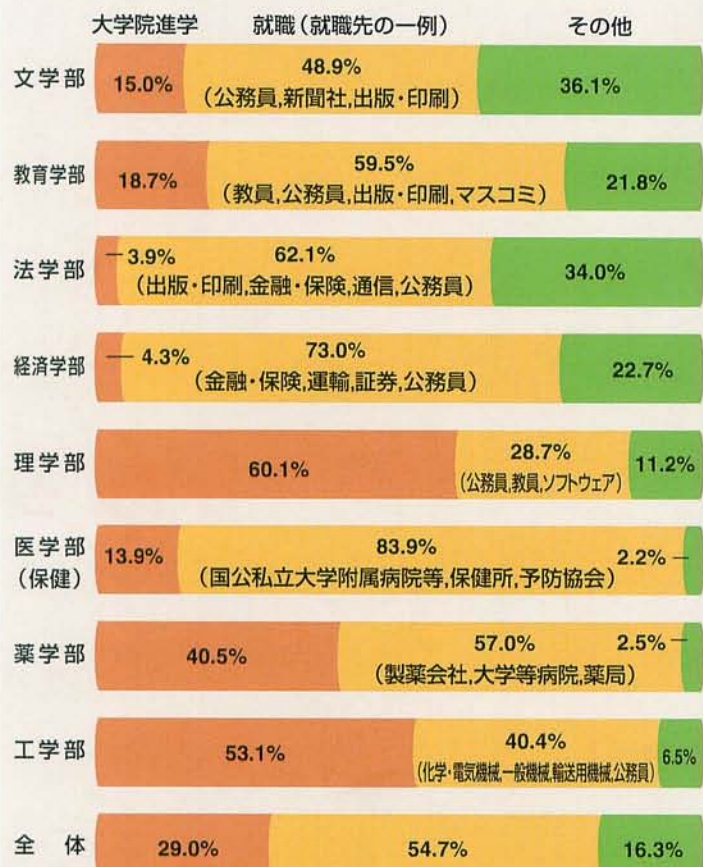
- 金沢大学には教育学部附属学校として、明治8年開設の石川県師範学校附属小学校の伝統を受け継ぐ小学校をはじめ、中学校、高等学校、養護学校、幼稚園の計5校園が附設されています。
- 5校のうち、養護学校(東兼六キャンパス)を除く4校園は、平成7年度に平和町キャンパスに統合され、互いに関連を持った教育が行われています。
- これらの五つの附属学校で学ぶ園児・児童・生徒合計約1,700人に対し、109人の教諭・養護教諭により充実した教育が行われています。

学部卒業者の約**3**割が大学院へ。

就職率は**93%**

【各学部卒業者の進路】

(平成12年度卒業生)



(注)医学部医学科の進路は,主として臨床研修医及び進学のため,表から除く。

■学部卒業者の累計は60,002人に達し,社会の各方面で活躍しています。平成12年度学部卒業者の29.0%が大学院へ進学,54.7%が就職,16.3%がその他となっています。大学院への進学率は高まる傾向にあり,特に理系学部の平均は44.6%となっています。

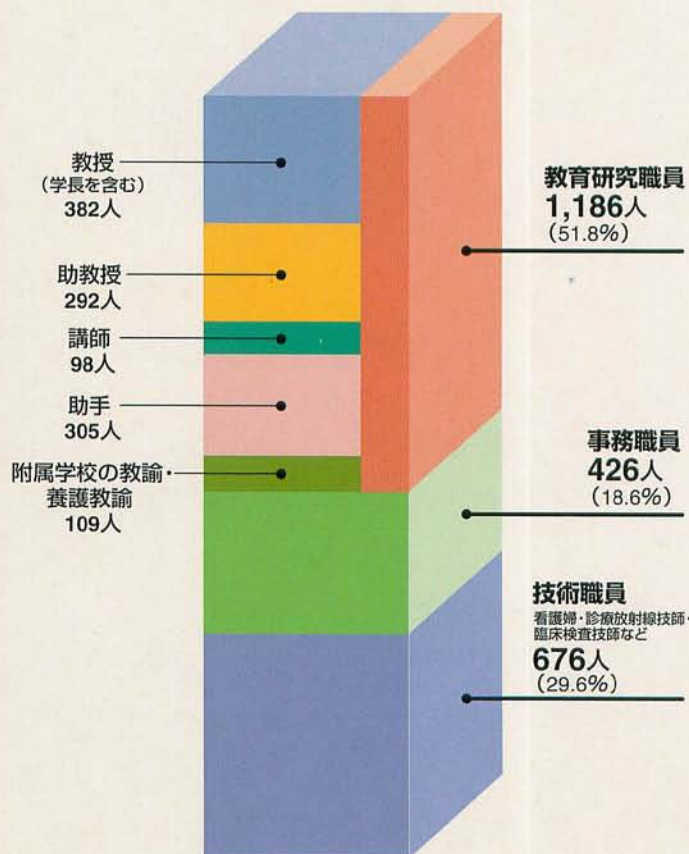
■就職希望者の就職率は93.0%(男子93.0%,女子93.0%/文系学部90.0%,理系学部93.3%)となっています。就職する地域は,北陸三県46.9%(石川県31.5%),関東19.0%,東海14.9%,近畿9.3%,その他9.9%となっています。

■本学では,「就職ガイダンス」等の開催,「就職ガイドブック」の作成,ホームページの充実など,就職指導・支援の充実を図っています。

働くスタッフは**2,288**人。

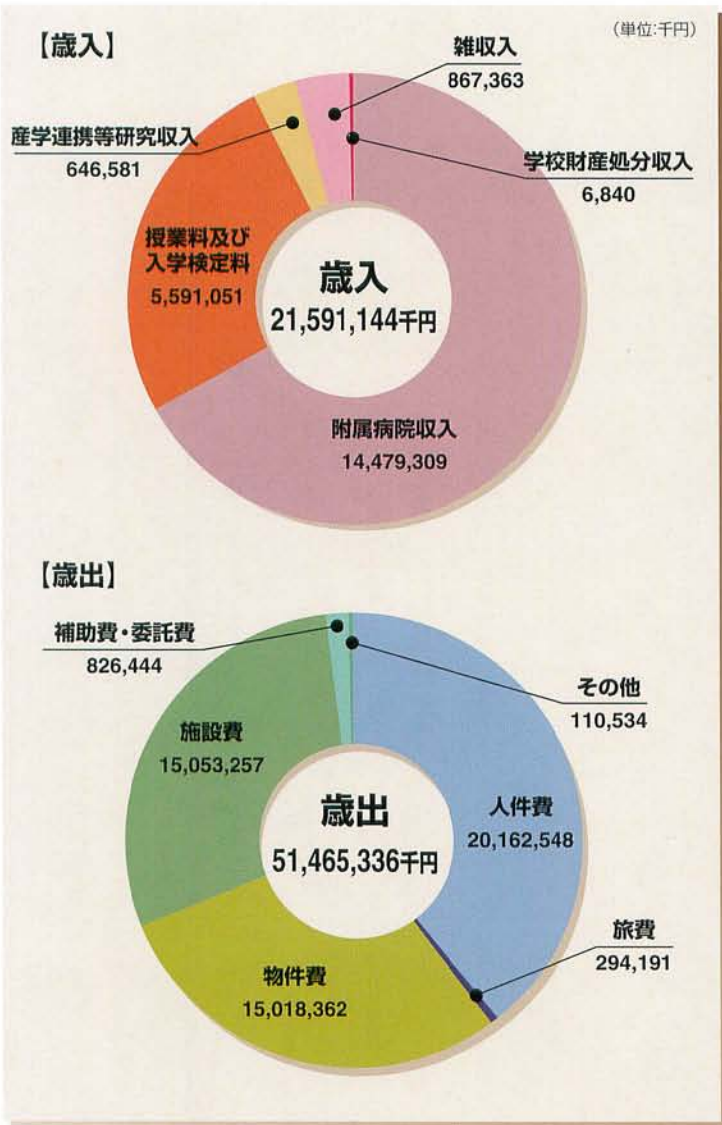
うち女性が約**840**人

- スタッフ(専任のみ)の半分は教授をはじめとする教育研究職員,約2割が事務職員,約3割が技術職員となっています。大学は,教育研究機関という性格上,多くのスタッフを抱えているのが通例であり,金沢大学でもスタッフの総数は2,288人に及んでいます。
- 教育研究と同時に医療機関である医学部附属病院及びがん研究所附属病院に勤務するスタッフの比率は高く,全体の約3分の1に当たる778人(専任のみ)が働いています。
- 教育研究職員のうち175人(14.8%),事務職員のうち169人(39.7%),技術職員のうち492人(72.8%)が女性です。合計では女性が836人(36.5%)を占めています。なお,教育研究職員のうち31人が外国人教員で全体の約2.6%に達しています。



職員数  
合計2,288人

歳入約**216**億円, 歳出約**515**億円。  
(歳出に対する自己収入の割合は42%)。



■平成12年度の歳入決算額は約216億円でその主なものは附属病院収入約145億円(歳入総額の約67%),授業料及び入学検定料約56億円(歳入総額の約26%)となっています。産学連携等研究収入が約6億円(歳入総額の約3%)で,近年増加しています。

■金沢大学の平成12年度の歳出決算額は約515億円で,その主なものは人件費約202億円(歳出総額の約39%),研究費等の物件費約150億円(歳出総額の約29%)となっています。

■施設費は教育研究目的を実現するための施設整備のための経費であり,角間キャンパスでの総合移転第Ⅱ期計画事業及び宝町キャンパスでの医学部附属病院の再開発が進められており,約151億円(歳出総額の約29%)となっています。

総面積は約**264万**m<sup>2</sup>。

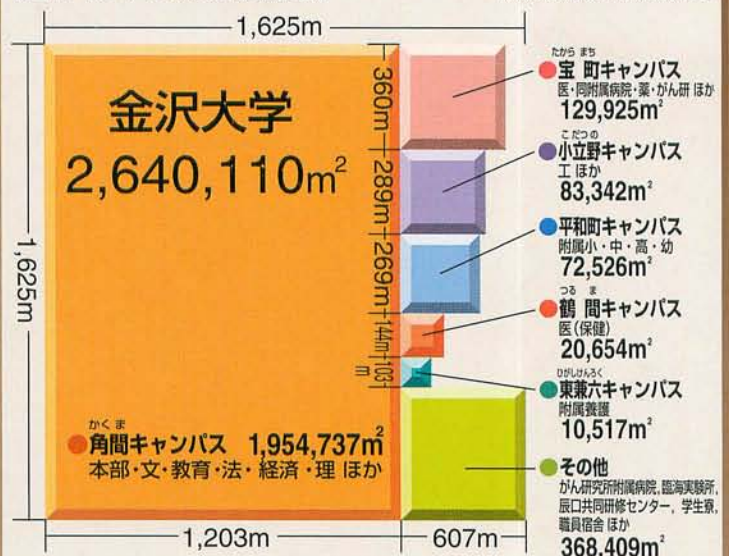
金沢城址公園の約**9**倍

■金沢大学のキャンパス総面積は約264万m<sup>2</sup>にのぼります。これは,金沢城址公園の9倍分に相当します。キャンパスのほとんどは金沢市内にありますが,能美郡辰口町や珠洲郡内浦町などにもあります。

■角間キャンパスの約半分(南地区)は総合移転第Ⅱ期計画事業用地であり,近い将来,薬学部・工学部・がん研究所などが順次移転する予定です。

■宝町キャンパスでは,医学部附属病院の新病棟が完成し,これらを中心としてキャンパス全体の再開発が計画されています。

### 【各キャンパスの面積対比】



### 【比較例】

